

新潟米 マンスリーレポート

(令和8年7月号)

《今月の特集①》

令和9年度からの新たな水田政策について

国は、令和9年度から、水田政策を抜本的に見直すこととしておりますが、今般、農林水産省のホームページにおいて、基本的な考え方や方向性が示されました。

【新たな水田政策の基本的考え方】

食料・農業・農村基本計画（令和7年4月閣議決定）に基づき、農業構造転換集中対策を講じつつ、生産面・需要面の双方を強化する新たな水田政策を創設する。

1 水田活用の直接支払交付金の抜本的見直し

- ① 非主食用米・業務用米の生産性向上
- ② 麦・大豆・飼料作物等の作物ごとの生産性向上
- ③ 産地交付金の見直し（施策効果の検証、配分方法の改善）

2 コメ・コメ加工品の輸出拡大、米粉の需要創出等の国内外の需要拡大

3 中山間地域等直接支払・多面的機能支払の見直し、新たな環境直接支払の創設

【水田活用の直接支払交付金の見直しの方向性】

- 主食用の米のうち業務用以外の米については、従前どおり、対象外（単収向上にこだわらない）。
- 主食用の米のうち業務用米については、当面、単収向上等の支援を検討。
- 主食用以外の加工用・米粉用・輸出用等の米、自給率の低い麦・大豆や飼料作物については、単収向上等を支援。（収量に応じた支援とするが、その単収の基準については、全国一律の平均値ではなく、地域差に配慮した形とする。また、災害等のやむを得ない事情による減少についても配慮するなど、地域の実情にあった形での支援とする。）
- 産地交付金により、付加価値向上等も支援。

- ・ 詳細は国のホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/260611.html>

- ・ 今後、詳細な制度の内容が国から示され次第、随時、本誌にてお知らせします。

《今月の特集②》

主食用米の販売状況について

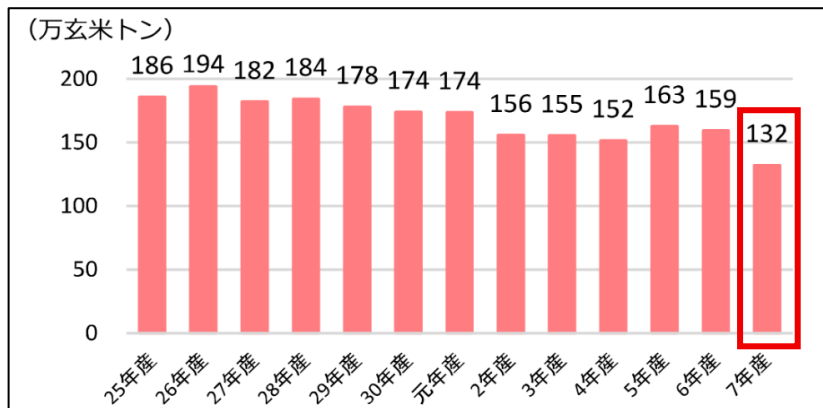
- 先般、国が公表した「令和7年産米の産地別集荷・販売状況」及び「民間在庫の推移」によると、令和8年5月末時点では、現行の米政策へと転換した平成30年以降、全国の累計販売量は過去最低、民間在庫量は過去最大となっており、緩んだ状態が続いています。

先月号でもお伝えしたとおり、農業者・集荷業者の皆様におかれましては、需要の裏付けのない主食用米は、需要のある輸出用米や米粉用米などへ、積極的に転換しましょう！

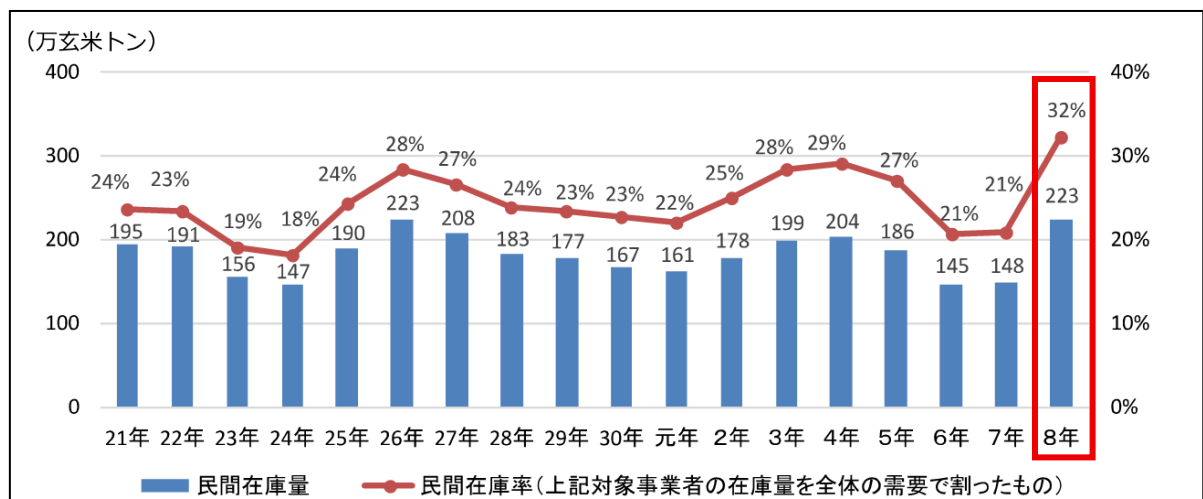
- 現在の需給状況を踏まえ、県では、現在、主食用米の需要見込み調査を実施しております。農業者の皆様におかれましては、調査の依頼があった際にはご協力をお願いします。なお調査結果は、今月中に本誌の号外版として皆様にお伝えする予定です。

【全国の販売数量と民間在庫の推移】※農林水産省公表資料より抜粋

(1) 各年産米の販売数量（出回りから生産年の翌年5月末までの累計）の推移



(2) 各年の5月末民間在庫量・在庫率推移



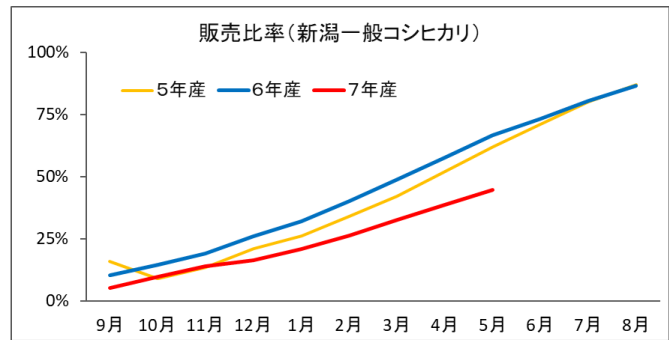
新潟米の販売・在庫等の状況

販売状況

○ 販売比率(販売数量/集荷数量)

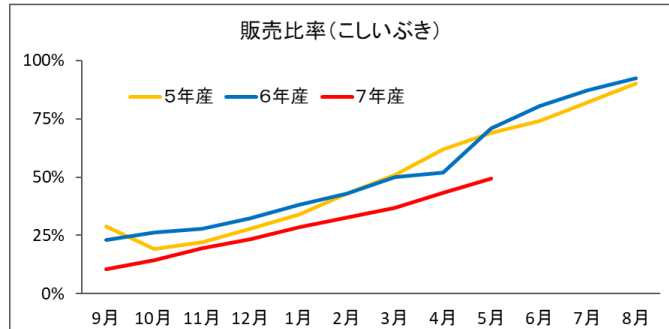
(1) 一般コシヒカリ

5月末現在の7年産一般コシヒカリの販売比率は45%で、6年産比22ポイント減、5年産比17ポイント減となっている。



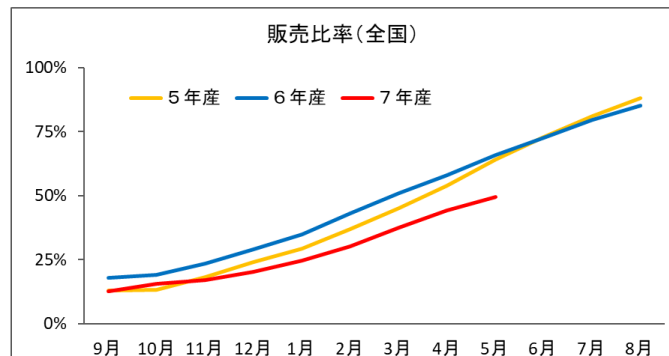
(2) こしいぶき

5月末現在の7年産こしいぶきの販売比率は49%で、6年産比22ポイント減、5年産比20ポイント減となっている



<参考>全国

5月末現在の7年産全国の販売比率は49%で、6年産比17ポイント減、5年産比15ポイント減となっている。



【販売比率の推移】

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	16%	9%	13%	21%	26%	34%	42%	52%	62%	71%	80%	87%
	6年産	10%	14%	19%	26%	32%	40%	49%	58%	67%	73%	81%	87%
	7年産	5%	10%	14%	16%	21%	26%	32%	39%	45%			
魚沼コシヒカリ	5年産	10%	18%	20%	33%	39%	44%	55%	65%	71%	80%	88%	96%
	6年産	16%	20%	26%	36%	43%	48%	56%	64%	73%	76%	82%	89%
	7年産	12%	19%	21%	27%	32%	37%	44%	50%	55%			
佐渡コシヒカリ	5年産	5%	15%	20%	26%	33%	39%	48%	56%	64%	75%	81%	87%
	6年産	13%	17%	19%	27%	32%	37%	43%	48%	54%	61%	69%	77%
	7年産	4%	10%	15%	20%	23%	28%	34%	43%	49%			
岩船コシヒカリ	5年産	10%	13%	20%	28%	35%	43%	52%	63%	74%	82%	90%	95%
	6年産	13%	14%	19%	26%	35%	40%	47%	56%	64%	71%	80%	85%
	7年産	6%	13%	12%	14%	17%	24%	34%	43%	48%			
こしいぶき	5年産	29%	19%	22%	28%	34%	43%	51%	62%	69%	74%	82%	90%
	6年産	23%	26%	28%	32%	38%	43%	50%	52%	71%	81%	87%	93%
	7年産	10%	14%	20%	23%	29%	33%	37%	43%	49%			
全国	5年産	13%	13%	18%	24%	29%	37%	45%	54%	64%	73%	81%	88%
	6年産	18%	19%	23%	29%	35%	43%	51%	58%	66%	73%	80%	85%
	7年産	13%	15%	17%	20%	25%	30%	38%	44%	49%			

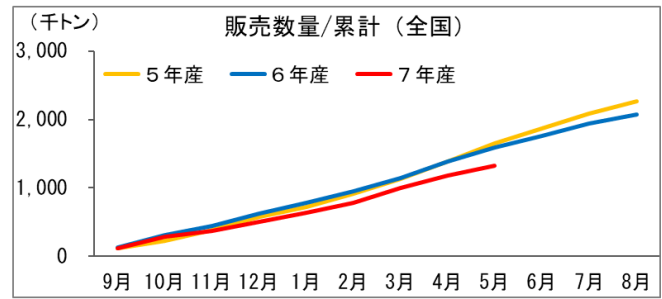
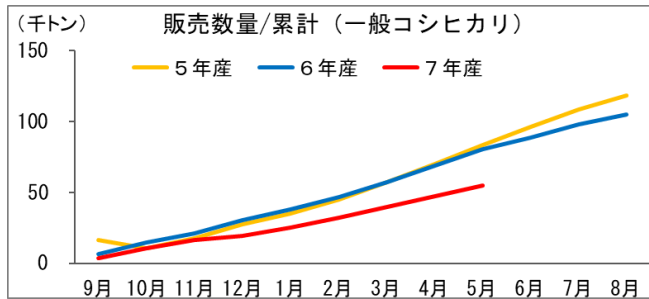
農林水産省 産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

注1 報告対象業者は全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)

注2 報告対象米穀は水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米含む)

注3 各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出

○ 販売数量



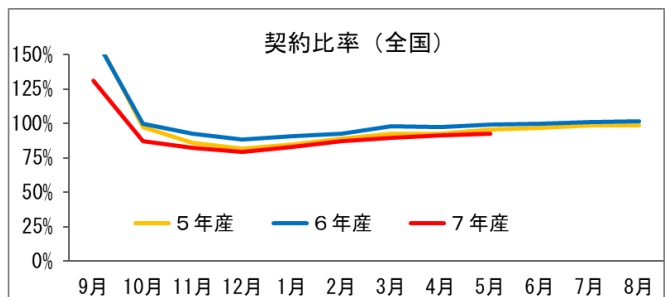
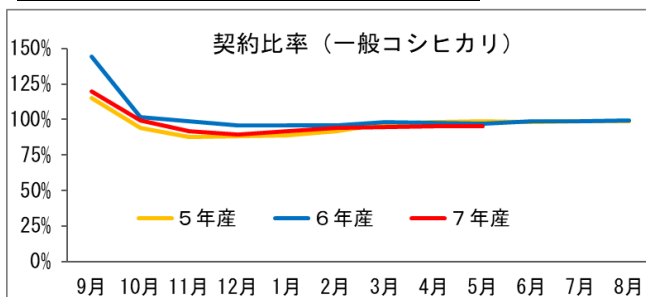
【販売数量(累計)の推移】

(単位: 千玄米トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	16.5	10.8	17.6	27.7	35.2	45.3	57.1	70.1	83.7	96.6	108.6	118.5
	6年産	6.6	14.8	21.2	30.3	38.0	47.0	57.6	69.2	80.4	88.9	97.9	105.3
	7年産	3.7	10.5	16.6	19.7	25.4	32.1	39.6	47.3	54.7			
魚沼コシヒカリ	5年産	1.4	4.4	5.3	8.7	10.2	13.8	17.1	20.4	23.0	26.1	28.9	31.6
	6年産	2.1	5.9	8.1	11.0	13.1	14.9	17.3	19.7	21.8	23.8	25.9	28.0
	7年産	1.6	5.1	6.4	8.2	9.4	10.8	12.9	14.8	16.3			
佐渡コシヒカリ	5年産	0.3	1.5	2.4	3.2	4.1	4.8	6.0	7.0	8.1	9.6	10.4	11.1
	6年産	0.4	1.6	2.2	3.2	3.8	4.4	5.1	5.8	6.6	7.4	8.4	9.4
	7年産	0.2	1.0	1.9	2.5	2.9	3.6	4.3	5.5	6.3			
岩船コシヒカリ	5年産	0.4	1.3	2.0	2.8	3.5	4.3	5.2	7.0	8.3	9.5	10.5	11.0
	6年産	0.3	1.4	2.0	2.8	3.7	4.2	5.0	5.9	6.8	7.6	8.6	9.2
	7年産	0.2	1.5	1.4	1.7	2.0	2.8	4.0	5.1	5.7			
こしいぶき	5年産		5.5	7.3	9.4	11.6	15.1	18.3	22.2	24.7	26.8	29.8	32.7
	6年産	4.8	7.3	9.0	10.7	12.7	14.4	16.9	24.9	34.0	38.8	42.0	44.6
	7年産	3.7	6.1	9.3	11.5	14.0	16.1	18.2	21.3	24.4			
全国	5年産	122	233	384	573	719	912	1,132	1,381	1,647	1,870	2,082	2,266
	6年産	137	307	450	626	778	957	1,150	1,391	1,594	1,765	1,940	2,074
	7年産	119	287	375	504	633	786	1,001	1,181	1,322			

資料 農林水産省 米の産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

○ 契約比率(契約数量/集荷数量)



【契約比率の推移】

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	115%	94%	88%	88%	89%	92%	97%	98%	99%	98%	99%	99%
	6年産	145%	101%	99%	96%	96%	96%	98%	98%	97%	99%	99%	99%
	7年産	120%	99%	92%	89%	92%	94%	94%	95%	96%			
魚沼コシヒカリ	5年産	111%	74%	73%	80%	81%	87%	90%	94%	93%	95%	97%	99%
	6年産	135%	76%	77%	80%	83%	84%	87%	90%	91%	93%	95%	97%
	7年産	107%	76%	73%	75%	77%	79%	82%	84%	87%			
佐渡コシヒカリ	5年産	212%	126%	104%	104%	101%	102%	102%	103%	102%	103%	102%	103%
	6年産	381%	130%	107%	107%	106%	99%	100%	98%	98%	99%	100%	100%
	7年産	221%	116%	92%	91%	94%	92%	94%	95%	94%			
岩船コシヒカリ	5年産	248%	98%	100%	100%	101%	102%	103%	102%	102%	100%	100%	100%
	6年産	448%	107%	106%	107%	106%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	7年産	286%	98%	96%	96%	98%	97%	97%	97%	97%			
こしいぶき	5年産	106%	92%	80%	81%	83%	92%	95%	95%	97%	97%	99%	100%
	6年産	78%	70%	65%	67%	67%	97%	135%	98%	99%	99%	99%	100%
	7年産	90%	93%	84%	81%	90%	94%	95%	96%	96%			
全国	5年産	166%	97%	86%	82%	85%	89%	93%	93%	96%	97%	99%	99%
	6年産	165%	100%	93%	88%	91%	93%	98%	98%	99%	100%	101%	102%
	7年産	131%	87%	82%	79%	83%	87%	90%	91%	93%			

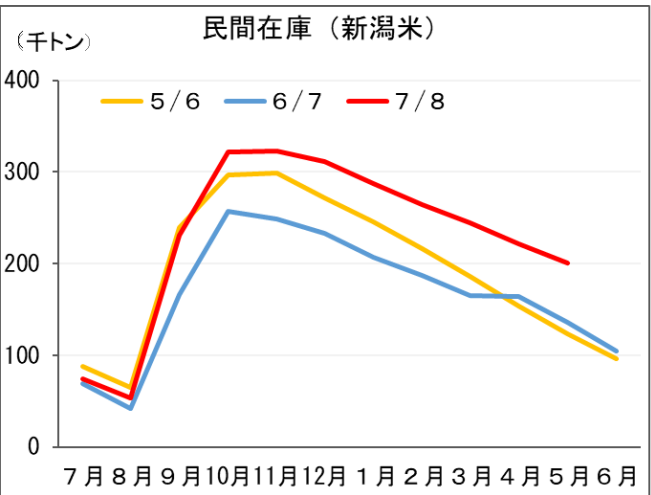
資料 農林水産省 米の産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

(各年産の9月から12月は契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出)

在庫状況

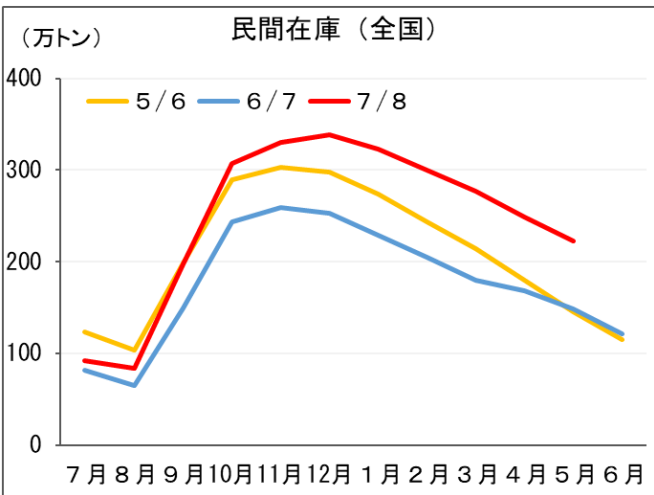
(1)新潟米

5月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から65千トン増、前々年同月から78千トン増の201千トンとなった。



(2)全国

5月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から75万トン増、前々年同月から78万トン増の223万トンとなった。



【民間在庫量の推移】

(単位：新潟は千玄米トン、全国は万玄米トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	5/6	88	65	239	297	298	272	245	216	186	154	123	96
	5年産米		2	195	260	266	244	223	198	172	143	114	89
	1年古米(4年産)	83	59	40	33	29	24	19	16	12	10	9	7
	6/7	69	42	167	257	249	233	207	187	166	165	136	105
	6年産米		1	138	234	231	220	197	179	158	148	117	92
	1年古米(5年産)	63	37	25	20	16	12	9	8	7	16	19	13
	7/8	75	53	231	322	323	311	287	265	245	222	201	
	7年産米		1	195	292	298	292	271	251	233	213	193	
	1年古米(6年産)	69	49	35	29	24	19	16	13	11	9	8	
全国	5/6	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
	5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
	1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
	6/7	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
	6年産米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
	1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
	7/8	92	84	197	307	330	339	323	300	277	249	223	
	7年産米	0	16	146	261	291	308	297	278	257	233	208	
	1年古米(6年産)	83	63	44	36	30	22	18	15	12	10	8	

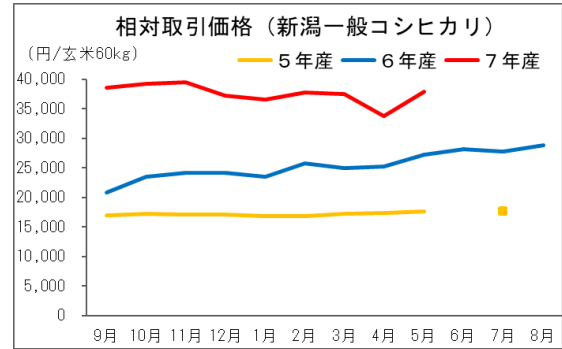
農林水産省 民間在庫の推移(速報)から抜粋

- 注1 出荷段階及び販売段階の水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値。
注2 出荷段階は全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入数量が500トン以上)
注3 販売段階は、米穀の販売事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)
注4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米(入札及び随意契約による売渡し分)の数量を含む

相対取引価格

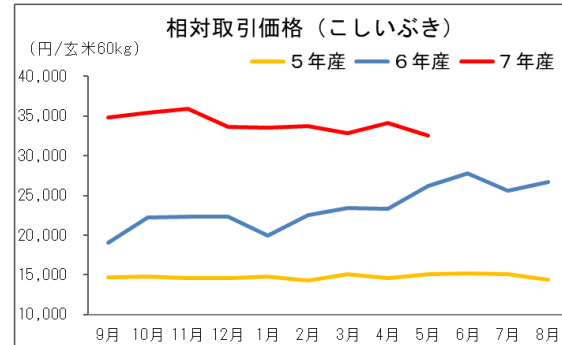
(1)一般コシヒカリ

5月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、37,850 円(玄米 60kg、税込)となった。
(前月差+4,043 円、前年同月差+10,643 円)



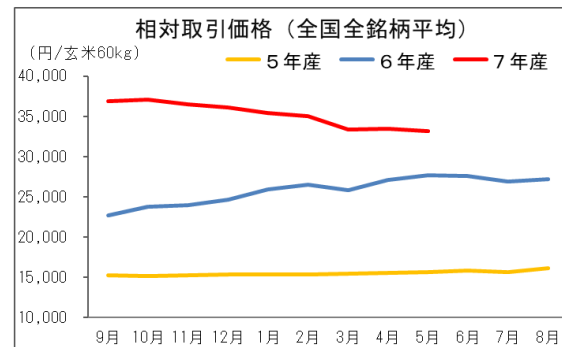
(2)こしいぶき

5月のこしいぶきの相対取引価格(1等)は、32,545 円(玄米 60kg、税込)となった。
(前月差▲1,604 円、前年同月差+6,344 円)



<参考>全国

5月の全国全銘柄平均の相対取引価格(1等)は、33,164 円(玄米 60kg、税込)となった。
(前月差▲283 円、前年同月差+5,515 円)



【相対取引価格の推移】

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	5年産	16,983	17,208	17,145	17,145	16,904	16,813	17,197	17,389	17,578	-	17,597	-
	6年産	20,858	23,487	24,147	24,147	23,471	25,786	24,969	25,290	27,207	28,129	27,805	28,873
	7年産	38,613	39,280	39,476	37,295	36,589	37,744	37,480	33,807	37,850			
魚沼 コシヒカリ	5年産	20,929	20,851	20,831	20,831	20,937	20,583	20,606	20,762	20,634	20,706	20,705	20,867
	6年産	24,263	25,505	26,103	26,103	26,478	26,446	28,912	32,738	27,393	27,763	27,655	24,191
	7年産	42,257	42,049	43,098	41,789	40,117	42,875	42,832	42,639	41,345			
佐渡 コシヒカリ	5年産	17,337	17,507	17,237	17,237	17,309	17,350	17,889	-	-	17,902	-	-
	6年産	21,316	24,119	-	-	-	24,715	38,965	27,602	44,585	45,490	-	-
	7年産	39,568	40,021	39,277	37,173	36,694	-	39,910	38,600	-			
岩船 コシヒカリ	5年産	17,114	17,432	17,388	17,388	17,279	17,338	17,426	-	-	-	-	-
	6年産	21,134	24,311	-	-	-	24,922	26,169	26,216	26,574	26,708	29,077	-
	7年産	39,173	39,056	40,893	37,534	36,412	-	40,236	-	-			
こしいぶき	5年産	14,696	14,771	14,556	14,556	14,810	14,256	15,123	14,578	15,116	15,219	15,121	14,397
	6年産	19,075	22,199	22,375	22,375	19,921	22,548	23,455	23,352	26,201	27,760	25,646	26,705
	7年産	34,792	35,407	35,932	33,626	33,550	33,762	32,831	34,149	32,545			
全国全銘柄 平均	5年産	15,291	15,181	15,240	15,390	15,358	15,303	15,428	15,526	15,597	15,865	15,626	16,133
	6年産	22,700	23,820	23,961	24,665	25,927	26,485	25,876	27,102	27,649	27,613	26,918	27,179
	7年産	36,895	37,058	36,493	36,075	35,465	35,056	33,345	33,447	33,164			

資料 農林水産省 相対取引価格・数量(速報)から抜粋

注1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)

注2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格)を加重平均したもの

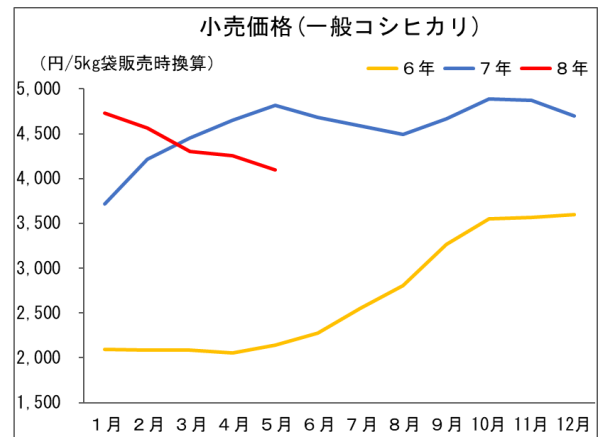
注3 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

小売価格(POSデータ)

(1)一般コシヒカリ

5月の一般コシヒカリの小売価格は、
4,094 円 (5kg 袋販売時換算、税込)と
なった。

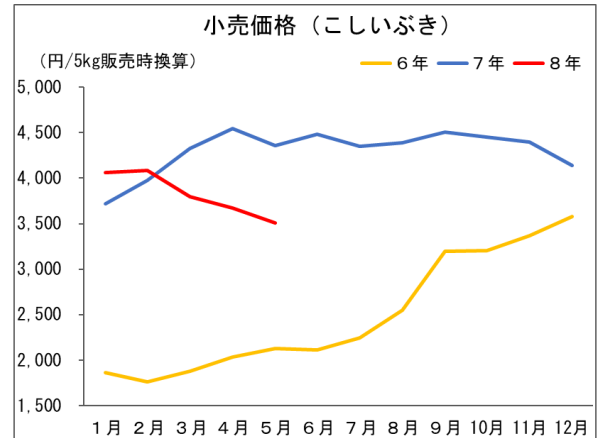
(前月差▲163 円、前年同月差▲723 円)



(2)こしいぶき

5月のこしいぶきの小売価格は、3,512 円
(5kg 袋販売時換算、税込)となった。

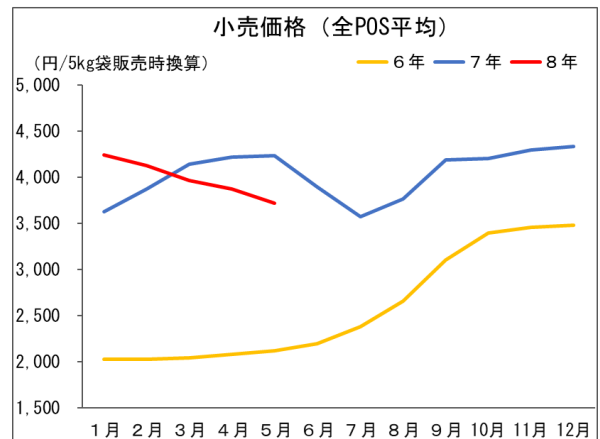
(前月差▲161 円、前年同月差▲847 円)



<参考>全 POS 平均(全国)

5月の全 POS 取引平均の小売価格は、
3,719 円 (5kg 袋販売時換算、税込)と
なった。

(前月差▲156 円、前年同月差▲519 円)



【小売価格(POS データ)の推移】

(単位: 円/5kg 袋販売時換算・消費税込み)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	6年	2,093	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595
	7年	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	4,683	4,588	4,490	4,669	4,886	4,874	4,702
	8年	4,732	4,565	4,301	4,257	4,094							
魚沼 コシヒカリ	6年	2,582	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941
	7年	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	4,620	4,472	4,728	4,880	5,094	5,139	5,112
	8年	5,114	5,076	4,964	4,831	4,767							
佐渡 コシヒカリ	6年	2,232	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784
	7年	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	4,700	3,988	4,705	4,729	4,771	4,982	4,833
	8年	4,832	4,602	4,438	4,405	4,422							
こしいぶき	6年	1,867	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580
	7年	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	4,481	4,352	4,388	4,508	4,453	4,399	4,141
	8年	4,061	4,087	3,793	3,673	3,512							
全 POS 取引 平均価格 (全国)	6年	2,030	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485
	7年	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	3,895	3,575	3,764	4,189	4,209	4,300	4,337
	8年	4,248	4,131	3,969	3,875	3,719							

資料 農林水産省 米に関するマンスリーレポートから抜粋

編集後記 ～七夕と豊作祈願～

こんにちは！Sです。

7月に入り、稲も順調に成長し、田んぼの緑もいっそう濃くなってきましたね。

7月といえば七夕！

ということで、今月は七夕と農業の関係について調べてみました。

現在では織姫と彦星の再会の物語や、短冊に願い事を書いて笹につるす風習のイメージが強いですが、もともとは農作物の豊作を願う行事でもありました。

彦星(牽牛星)は農業を司る神様とされ、昔の人々は牽牛星の位置を目安に農作業の時期を判断していたといわれています。

また、笹には虫除けの効果があり、田んぼの畦に笹を飾る風習が今も続いている地域もあるようです。

身近な行事の中にもお米作りとのつながりがあることを知り、

とても興味深く感じました！

今年は星空を眺めながら、お米の豊作を祈りたいと思います。



発行元：新潟県農林水産部農産園芸課
TEL：025-280-5295
URL：<https://www.niigatamai.info>